

過去の展覧会

年	期間	タイトル	概要
平成 28	1/23～2/22	犬養木堂記念館所蔵 一品展 28	木堂還暦の年 (T4) に息子健へ書き送った書を展示
平成 27	10/10～12/6	犬養木堂と通信	逋信大臣を務めていた時の木堂の活動を、写真や書簡、書類などを展示して紹介
平成 27	8/1～8/31	木堂さんと選挙	普通選挙の実現に貢献した木堂の選挙に関する資料などを展示
平成 27	5/30～6/28	犬養木堂記念館所蔵 一品展 27	犬養家の系統などを子孫へ伝えるために記した「家記大要」を展示
平成 27	1/24～2/22	犬養木堂記念館所蔵 一品展 26	剣道の道場へ書き贈った額「至大至剛」と木堂が揮毫用にメモしていた文言一覧を展示
平成 26	10/11～12/7	犬養木堂からのメッセージ	木堂が後進へおくれた書や書簡、書籍などを展示して、若者からも慕われた「木堂の思い」を紹介
平成 26	7/19～8/31	犬養木堂顕彰児童生徒書道展 20 回記念展「木堂と子どもたちの書 2」	犬養木堂顕彰児童生徒書道展の 11 回～20 回にかけて特別賞を授賞した子どもの書と木堂書の屏風や掛軸、扇面などを展示
平成 26	5/31～6/29	犬養木堂記念館所蔵 一品展 25	木堂の息子健により「絶筆の一つ」といわれた色紙「山林自不朽業」と五・一五事件の号外記事を展示
平成 26	1/25～2/23	犬養木堂記念館所蔵 一品展 24	木堂が当時岡山の主要物産の一つであった麦稈真田の組合、真田同業組合のために書かいた書額「業精于勤」を展示
平成 25	10/12～12/8	犬養木堂の文人趣味	書や文房四宝などに関して深い見識を持ち、文人としても一目置かれる存在であった木堂の趣味に対する姿勢や文人としての交流を紹介
平成 25	7/24～9/1	木堂の学んだ三余塾	幕末から明治にかけて現在の倉敷市山地にあった私塾「三余塾」と木堂の恩師であり、その塾を開いた犬飼松窓について紹介
平成 25	6/1～6/30	犬養木堂記念館所蔵 一品展 23	木堂が児島出身の三宅喜代太氏に宛ててしたためた書 木堂先生行書（山雄雲気深）を展示

平成 25	1/30～2/25	犬養木堂記念館所蔵 一品展 22	木堂が倉敷町長をしていた植田年へ宛てて大正3年に書いた書軸「花謝花開」と関連資料を展示
平成 24	10/13～12/9	犬養木堂と亜細亜	民衆の側に立った政事をめざしていた木堂は、中国、朝鮮、ベトナムなどアジア各地の人々を影ながら援助していたが、彼等からの手紙から交流を紹介
平成 24	8/1～8/27	犬養木堂記念館所蔵 一品展 21	木堂が漢詩をしたためた後、間違いに気づいて訂正した大正期の書軸「溪雲霽々樹团团」を展示
平成 24	5/15～7/2	没後 80 年記念 特別展 犬養木堂の遺墨	5・15 事件で木堂が亡くなって 80 年の節目の年、生まれ育った地に今も残る木堂の書を地元の皆様のご協力により展示
平成 24	2/8～2/27	犬養木堂記念館所蔵 一品展 20	西南戦争の従軍記者として戦地に赴いた木堂が配信した記事「戦地直報」を実物資料とパネルで紹介するとともに関連資料も展示
平成 23	12/7～12/26	犬養木堂記念館所蔵 一品展 19	木堂の干支と同じ年（大正4年）に同志である前川虎造に宛てて書いた「軸録邵康節詩」を展示
平成 23	10/13～11/30	闘う政治家犬養木堂—明治期の活躍—	木堂が憲政の神様と称される以前の民党として活躍していた明治期に焦点をあてて活動を紹介するとともに、辛亥革命 100 周年にあたることから、辛亥革命関連の資料も展示
平成 23	8/3～8/22	犬養木堂記念館所蔵 一品展 18	木堂が大阪の支援者に頼まれて揮毫した 犬養毅書 旗 を展示
平成 23	6/8～6/27	犬養木堂記念館所蔵 一品展 17	木堂が竹筆で書いたという掛軸「木堂書吉語五字一行」を箱書きと共に展示
平成 23	3/16～4/4	木堂がこよなく愛した ハナノキ写真展	長野県在住のカメラマンが撮影したハナノキ等の写真や白林荘での木堂写真を展示
平成 23	2/9～2/28	犬養木堂記念館所蔵 一品展 16	掛軸「木堂老人七言寿聯」を木堂の箱書きとともに展示
平成 22	12/8～12/27	犬養木堂記念館所蔵 一品展 15	木堂の印影 7 8 点を集めた冊子「木堂先生印譜」の全ページを展示
平成 22	10/13～11/29	年代順にみる 犬養木堂の書	年代順に木堂の書を展示して、書風の移り変わりを紹介

平成 22	8/4～8/23	犬養木堂記念館所蔵 一品展 14	香雪の画に木堂が題賛をしたための掛軸「月船和尚三首題書」を展示
平成 22	6/2～6/21	犬養木堂記念館所蔵 一品展 13	木堂書の二曲屏風「梅花・趙松雪詩」を初公開